

OpAM

Oita 大分県立美術館
Prefectural
Art
Museum

教育普及

BAMBOO BODY

身体のワークショップ

バンブー ボディ

日常の中で意識することの少なくなった“身体と感覚”に向き合うワークショップを開催します。自分の身体は病気になったり、具合が悪くなったりすると意識しますが、健康な時ほどその存在を忘れがちになります。自身の身体について、知っているようで知らないのが現実ではないでしょうか。

そこで、“身体と感覚”に向き合うワークショップを通して、「見る」ことや、「感じる」ことを活性化させます。

今回は、身体のワークショップの第2弾として、86B210を講師として迎えます。

*身体のワークショップの第1弾：舞踏家 菊地びよ氏を迎えて、4つのワークショップを開催（2015年11月）

2016年
2月11日 |木|・祝日

講師：86B210

コンテンポラリーダンスカンパニー

鈴木富美恵、井口桂子

1995年にダンスカンパニーを結成以来、国内外で活動するコンテンポラリーダンサー、振付家。アクロバティックな動きや何気ない動作を取り入れながら、様々なジャンルの音楽の中で表現を行い、身体性と共に映像や光の効果を取り入れ、ドイツ、フランスでの評価も高い。また、ダンスカンパニーとしての表現だけではなく、スタジオ「呼応」を運営し、積極的に身体を動かすことが苦手な人からダンステクニックを学びたい人までが訪れる。また、今回のバンブー・トイを用いたインスタレーションと身体と音との融合によるワークショップでは、様々なジャンルの集う場で得られた二人の感性が響き合い、新しい切り口と舞台性を提案することなるだろう。

身体のワークショップ

BAMBOO BODY

バンブーボディ

身边で当たり前な存在ゆえに特別に意識しない。

これは、自身の身体を意識することと似ている。

郊外、山々に目を向けると、どこにでも生えていると思えるほど多くの竹を目にすることができる。大分では、竹は日常の中にありふれている。

しかし、日常ことさら竹を意識することは多くないのでないだろうか。

身边で当たり前な存在ゆえに特別に意識しない。これは、自身の身体を意識することと似ている。

今回は身体のワークショップに竹を使い、身边な存在である竹を異なる視点からとらえてみる。また、竹という素材が身体と出会うことで、どのような感覚が生まれてくるか。バンブー・トイ「たけびょん」と「りんこちゃん」を身体と空間を結びつける素材として積極的に活用して、新たな視点を生み出します。

じっくり自分の身体を感じるコースと、少しだけ積極的に身体を使うコースの

2つのコースを開催します。連続での参加も歓迎いたします。

第一部

呼応する身体 はじめの一歩

2016年2月11日 | 木・祝 |

10:30 - 12:30



触っているといつの間にか身体を動かしたくなるバンブー・トイ「りんこちゃん」「たけびょん」。このワークショップでは、このバンブー・トイを触りながら、少しづつ、自分の身体と感覚を活性化させていきます。いつもとはちょっと違った身体に出会います。

対象 | 中学生以上一般

定員 | 15名程度(先着順)

参加費 | 500円

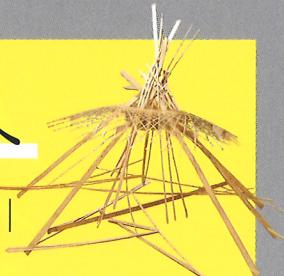
申込締切 | 2月10日(水)まで ※要事前申込

第二部

呼応する身体 その先へ

2016年2月11日 | 木・祝 |

14:00 - 16:00



バンブー・トイ「りんこちゃん」「たけびょん」を体験学習室に吊り下げ、そこに光と音と映像を加えて空間構成を行います。その空間で、私たち身体は何を感じ、どのように動くのでしょうか。新しい自分の身体に出会うワークショップです。

対象 | 中学生以上一般

定員 | 15名程度(先着順)

参加費 | 500円

申込締切 | 2月10日(水)まで ※要事前申込



©Taro Kotera

<申込み方法>

希望するコース名、参加者の氏名(ふりがな)、年齢、郵便番号、住所、電話番号を記入の上、メール・往復葉書・FAXのいずれかでお申し込み下さい。受付完了の返信をもって、お申し込み完了とさせていただきます。

<お問い合わせ・お申し込み先>

大分県立美術館 教育普及グループ

〒870-0036 大分市寿町2番1号

TEL | 097-533-4502

FAX | 097-533-4530

E-mail | enomoto@opam.jp